

Xanthomonas manihotis由来の α (1-3,6)ガラクトシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1279

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

アルファ-ガラクトシダーゼは、グリコリピッドおよびグリコプロテインから末端のアルファ-ガラクトシル部分を加水分解するグリコシド加水分解酵素です。これはGLA遺伝子によってコードされています。アルファ-ガラクトシダーゼの2つの組換え型は、アガルシダーゼアルファ (INN) およびアガルシダーゼベータ (INN) と呼ばれています。

別名

アルファ-ガラクトシダーゼ; ガラクトシダーゼ; EC 3.2.1.22; GLA; GALA; メリビアーゼ; α -D-ガラクトシダーゼ; α -ガラクトシダーゼ A; α -ガラクトシド ガラクトヒドロラーゼ

製品情報

種

ザントモナス・マニホティス

由来

E. coli

形態

50 mM NaCl、20 mM Tris-HCl (pH 7.5 25°C) 、および1 mM Na2EDTA。

分子量

70000 daltons

純度

> SDS-PAGEによって95%決定される

活性

137,000 ユニット /mg

濃度

4,000 ユニット /ml

単位定義

1単位は、1 nmol Gal α 1-3Gal β 1-4Gal-7-amino-4-methyl-coumarin (AMC) の末端の α -D-ガラクトースを95%以上切断するのに必要な酵素の量として定義され、37°Cで1時間、総反応体積10 μ lで行われます。

保管・発送情報

保存方法

推奨保存温度は4°Cです。繰り返しの凍結/解凍サイクルを避けてください。